

令和4年10月16日
執 行

大山崎町長選挙公報

町政をまた変えるのか 続けるのか――

大山崎町は2006年から、真鍋町政、江下町政、山本町政、前川町政と、4年ごとに町政が交代してきました。

そのもとで、関係する諸団体や地域の皆さんにご苦労をおかけすることもあったと思います。

再び町政を変えてしまうのか、今の町政を続けていくのか。

一度、腰を据えてじっくり町政を前へ進めてみませんか。

【略歴】
大山崎小学校卒、京都府立乙訓高等学校卒、関西学院大学理学部卒、大山崎町議会議員（5期）、大山崎議會議長

物価高騰対策で小学生以下対象に
¥10,000 11月から給付予定です

次の4年へのお約束

- 小・中学校の給食費を 無償化 高校卒業までの 医療費無料化
- 進行中の公民館の 建て替えの完遂 気軽に使える 交通手段の確保
- 小中学校体育館の 冷暖房設置
- 町営貸し農園の整備
- 防災リーダーの養成推進

4年間の実績 / 続けよう！大山崎の好循環



前川
まえかわ
ひかる
66歳

5つの最重要取組

01 買い物など気軽に 出歩ける交通手段の確保

町内循環バス、タクシー初乗り運賃補助、スーパー買物配達補助など

02 公民館の
早期建て替え
複合型施設による
シビックゾーン構想、
避難所指定

03 高校卒業までの
医療費無償化

05 中学校
給食無償
中学校1年生から
3年生までの3年間の
給食費無償化を検討。

04 学校の体育館
空調設置

Keiichi Yamamoto Policy

希望の持てる、
笑顔あふれる、
子育て日本一をめざし！

命を守る人と人とのつながりを大切にできるまちづくり



山本
やま
もと

49歳
けい
いち

災害不安ゼロなまちづくり

国や京都府・近隣市町との連携を活かし都市基盤整備
▶道路整備(府道や町道1号線など) ▶内水排除対策
▶急傾斜地(早稲田地区から谷田地区へ)
▶下植野ポンプ場更新計画など

くらし不安 ゼロなまちづくり

歴史・文化を活かした活動拠点
▶点在する歴史資源を結び、面にして活用する拠点整備
まちづくりサポートセンターの設置
▶地域資源を活かしたコミュニティや地域活動のサポート
定住促進につなげる積極的な賑わい創出
▶大山崎町のブランド化により、来てみて住んでもらう賑わいづくり
行政手続きのデジタル化などスマートシティへの取り組み
▶公民館や体育館などネット申込
パートナーシップ制度の導入

子育て不安ゼロなまちづくり

放課後を活用した環境整備
▶学校長期休暇中でも気軽に遊べる場を提供
▶児童館や寺子屋など異世代交流の場としても活用
児童福祉の強化
▶切れ目のない通級教室、
相談支援事業、幼・保・学の連携

二市一町の連携が必要です!!

長岡京市長 小川路 健吾 | 向日市長 安田 守



うらもぐらんください

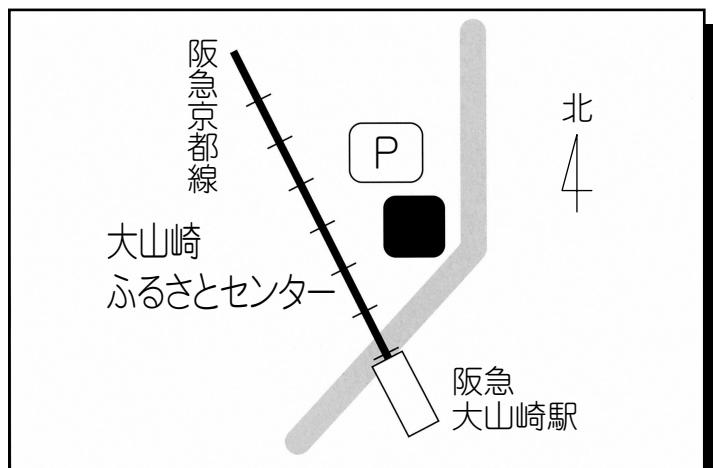
この選挙公報は、候補者から提出された原稿を原文のまま掲載したものです。

10月16日の投票日は必ず投票しましょう

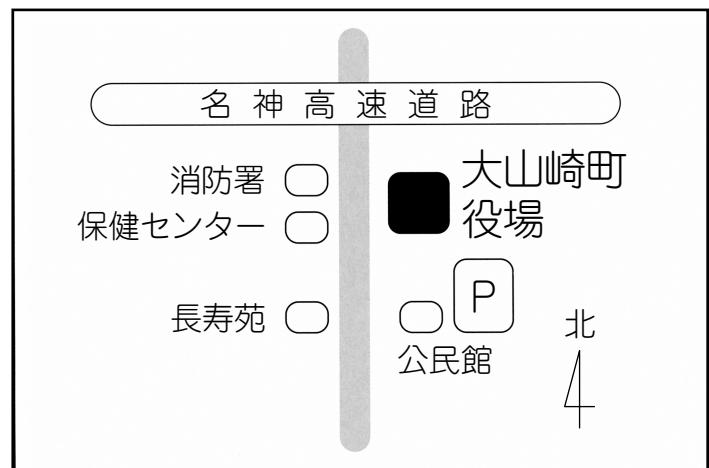
— 大山崎町選挙管理委員会 —

あなたの投票所はこちらです

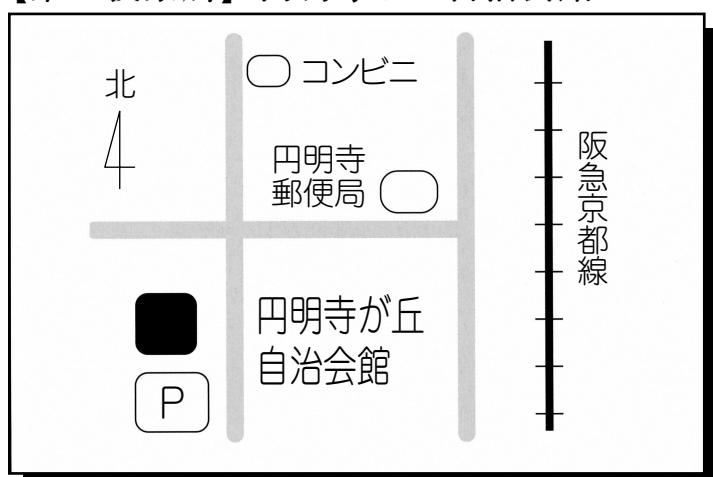
【第1投票所】大山崎ふるさとセンター



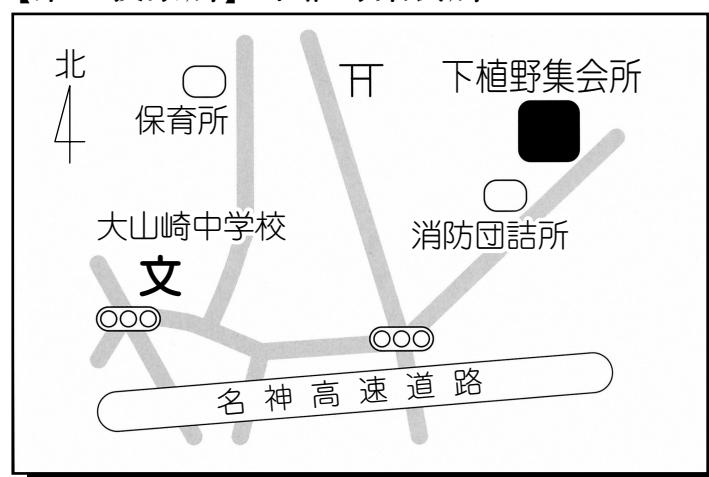
【第2投票所】大山崎町役場



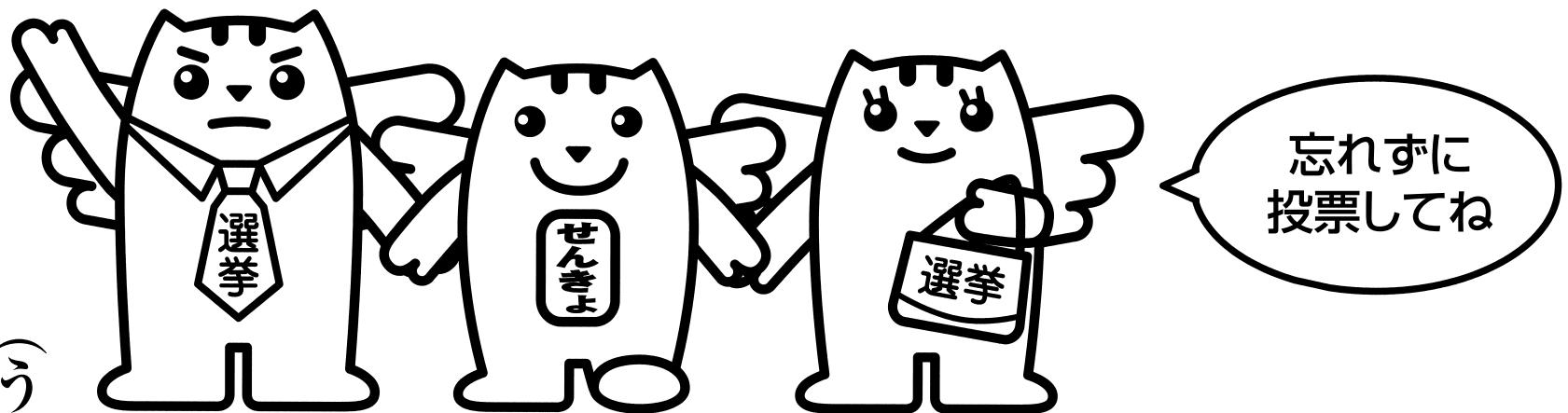
【第3投票所】円明寺が丘自治会館



【第4投票所】下植野集会所



(うらもごらんください)



○投票所におけるマスク着用・咳エチケットに
ご協力をお願いします。

○感染症予防の観点から、期日前投票を積極的に
ご利用ください。

この選挙公報は、候補者から提出された原稿を原文のまま掲載したものです。

10月 16 日の投票日は必ず投票しましょう

— 大山崎町選挙管理委員会 —